

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：企業立地課
 担当名：企業誘致担当
 内線：3748

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B27	企業立地推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	企業立地促進対策費
事業期間	平成25年度～平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目	
							分野施策	030103 産業集積の推進
1 事業概要 税収及び雇用の確保に資するため、企業誘致を推進するとともに、立地が決定した企業に対するフォローアップ活動を行う。 それにより、埼玉県5か年計画で定めた企業立地件数250件の達成を目指す。 (1) 戦略的産業立地推進事業 1,066千円 (2) 圏央道鶴ヶ島IC県有地への企業集積検討費 58千円 (3) 立地企業フォローアップ推進事業 101千円 (4) 関西地区企業誘致推進事業 145千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 戦略的産業立地推進事業 15,627千円 (ア) 県・市町村企業誘致連絡会議 146千円 県と市町村産業立地に関する情報交換や研修の実施 (イ) 産業立地情報収集・提供の充実 15,481千円 企業訪問、企業立地ガイドやPRグッズ等の作成、ホームページの充実 イ 圏央道鶴ヶ島IC県有地への企業集積検討費 3,000千円 農業大学校(鶴ヶ島市)移転後の産業系土地利用を図るための検討 ウ 立地企業フォローアップ推進事業 2,610千円 (ア) フォローアップ活動事業費 664千円 立地決定企業に対する各種サポートによる操業に向けた支援の実施 (イ) 工業団地工業会との意見交換の実施 96千円 工業団地工業会、立地企業とのネットワークの構築・強化 (ウ) 誘致企業のビジネスチャンスの拡大(1月) 1,850千円 立地企業、県内企業、経済団体等が一堂に会するビジネス懇談会の開催 エ 関西地区企業誘致推進事業 3,449千円 (ア) 在阪企業、関西経済団体及び近畿埼玉県友会等との交流事業 2,328千円 企業交流会の開催(11月) (イ) 企業立地情報の収集・提供 1,121千円 (2) 事業計画 毎年度1,700件以上の企業を訪問し、50件以上の新規立地を実現 (3) 事業効果 税収(法人2税、固定資産税)の増収、新規雇用の確保 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 企業訪問を市町村との共同で実施 イ 企業ニーズや用地の情報を民間と連携して収集 (5) 補正予算の概要 (1) 戦略的産業立地推進事業：非常勤職員・臨時職員社会保険料等の執行残の減額。 (2) 圏央道鶴ヶ島IC県有地への企業集積検討費：事務経費の節減により生じた執行残の減額。 (3) 立地企業フォローアップ推進事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額。 (4) 関西地区企業誘致推進事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額。				
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×9.8人=93,100千円								
				財 源 内 訳				
予算額		諸収入					一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,370	320					1,050	23,316
現計額	24,686	1,185					23,501	